



# Polaris news

【北高ニュース NO.202214】

## 「名古屋市立大学 サステナビリティ・ワークショップ」 食から考える持続可能な都市名古屋！ (2022.11.3)

名古屋市立大学で開かれたサステナビリティ・ワークショップ 2022「食から考える持続可能な都市名古屋」に国際理解コースの1年生10名が参加しました。このワークショップに参加するにあたり、生徒は夏休み中の1週間、食生活を記録し、自分たちの食生活を見つめることから「食」について学び始めました。その後、食料自給率、地産地消、フードマイル等、いろいろな観点から現在の食について考え、問題点や解決法を皆で話し合いました。ワークショップ当日は、グループに分かれ、他校の生徒と名市大の学生とお互いの学びを発表し合った上で、食の問題にどのように取り組むことができるのかを話し合い、全体の場で共有しました。学びが深まっただけでなく、学校外の生徒や学生から刺激をもらうこともでき、とても良い機会となりました。



### ■生徒の感想より

- 大学生の方々が話しやすい雰囲気を作ってくださった。考え方が広がり参加してよかったと思った。
- いろんな高校生や大学生の方とSDGsなどについて意見を交換して、たくさんを知ることができました。玉ねぎの皮や木の皮を有効活用する実験は興味深かったです。その他にも医療に関して話を聞くことができました。
- 今まで北高内でしか意見を交換する機会がなく、自分たちの限られた見解で話を進めていたけれど、違う高校や大学の人と話すことで、今まで自分が考えなかったような考え方や意見を聞いて、良い機会になりました。